

生命（いのち）の安全教育に関連する学習内容等一覧

学習指導課
児童生徒安全課
保健体育課

○…学習に関する内容 ★…情報提供、実践例、研修に関する内容 【】…出典元

学年など	ねらい等	関連する内容
幼児教育	<p>幼児の発達段階に応じてできるようになっていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の体は自分だけのものであり、大切にすること。 ・自分だけの大切なところ（「水着で隠れる部分」等）は、見せたり、触らせたりしてはいけないことを意識すること。 <p>※ 水着で隠れる部分は、「プライベートゾーン」、「プライベートパーツ」といわれることもある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の体を見られたり、触られたりして嫌な気持ちになったときの対応方法を身に付けられること。 ・自分の体と同様に、相手の体も大切にすること。 ・相手の大切なところを見たり、触ったりしてはいけないことを意識すること。 	<p>★【こども家庭庁・文部科学省】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年来の保育所等における不適切事案を踏まえた今後の対策について（令和5年5月12日付 こ成保44・5文科初第420号） <p>https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/e4b817c9-5282-4ccc-b0d5-ce15d7b5018c/bb59eec8/20230512_policies_hoiku_2.pdf</p> <p>★【こども家庭庁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所等における虐待等の防止及び発生時の対応等に関するガイドライン（令和5年5月） <p>https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/e4b817c9-5282-4ccc-b0d5-ce15d7b5018c/13e273c2/20230512_policies_hoiku_3.pdf</p> <p>○道徳性の芽生えを支援する保育のあり方 （令和4年度特色ある道徳教育推進校における研究事業）</p> <p>★実践事例</p> <p>【令和4年度「心豊かに」館山市立那古幼稚園4・5歳児合同活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4歳児…○友達や先生と楽しく遊ぼう ・5歳児…○友達と一緒に遊びを作ろう <p>合同で遊ぶために「ゲーム遊び」・「街づくり」・「ひみつ基地ごっこ」の3つの場を設定し、それぞれの場で4・5歳児が互いにゲームやお店を考えながら活動を行う。この活動を通して、園児は自分とは異なる気持ちを理解したり、友達のよさに気付いたりすることができ、相手のことを考えて行動できるようになってきた。</p>

学年など	ねらい等	関連する内容
小学校 低学年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の体も他の人の体も大切であることを理解できるようにする。 ・自分と他の人の大切なところ（「水着で隠れる部分」等）を理解できるようにするとともに、大切なところを守るルールを理解できるようにする。 ※水着で隠れる部分は、「プライベートゾーン」、「プライベートパーツ」といわれることもある。 ・他の人から、自分の体を見られたり、触られたりして嫌な気持ちになる場面について考え、このような場面が起こったときの対応方法を身に付けることができるようにする。 ※「他の人」とは、普段学校や家庭で共に生活する身近な人である場合もある。 ・自分と他の人を大切にすることを養う。 	<p>○体育（体づくり）【学習指導要領】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動遊びでは、手軽な運動遊びを行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすること。 <p>★「生命の安全教育」指導の手引き【文科省HP】</p> <p>★教材・授業展開例（小学校 低・中学年／特別支援学級）【文科省HP】</p> <p>https://www.mext.go.jp/a_menu/danjo/anzen/index2.html</p> <p>○道徳【学習指導要領】</p> <p>(2) B 主として人との関わりに関すること</p> <p style="padding-left: 20px;">（親切・思いやり）身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。</p> <p style="padding-left: 20px;">（友情・信頼）友達と仲よくし、助け合うこと</p> <p style="padding-left: 40px;">D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること</p> <p style="padding-left: 20px;">（生命の尊さ）生きることのすばらしさをしり、生命を大切にすること。</p> <p>★実践事例</p> <p>【令和2年度「心豊かに」四街道市立和良比小学校2学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主題名「友達の気持ちになって」(B-9「友情・信頼」) ・教材名「みほちゃんと、となりのせきのますだくん」 (出典『小学どうとく はばたこう明日へ』教育出版) ・ねらい 友達の気持ちを考えることの大切さに気づき、話合いを通して友達と仲良くしたり、助け合ったりしようとする態度を育てる。 ・指導観 思わずとった行動が相手を傷つけてしまうことに繋がるということを知り、相手の気持ちに寄り添う言葉や行動が必要であることに話合いを通して考えさせたい。相手の性格や状況、気持ちを考えずに行動してしまうことは、子供たちの生活場面でも身近にあり得ることであり、二人の行動や気持ちを自分事としてとらえることができると考えられる。自分の思いを大切にしながらも、相手を傷つけずに上手に自分の思いや考えを伝えることや、相手の気持ち

学年など	ねらい等	関連する内容
		<p style="text-align: center;">に寄り添って話を聞くことでよりよい人間関係を築いていけることに気付かせていきたい。</p>
<p>中学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の体も他の人の体も大切であることを理解できるようにする。 ・自分と他の人の大切なところ（「水着で隠れる部分」等）を理解できるようにするとともに、大切なところを守るルールを理解できるようにする。 ※水着で隠れる部分は、「プライベートゾーン」、「プライベートパーツ」といわれることもある。 ・身近な人等から、自分の体を見られたり、触られたりして嫌な気持ちになる場面について考え、このような場面が起こったときの対応方法を身に付けることができるようにする。 ・自分と他の人を大切にする態度を養う。 	<p>○体育（体づくり）【学習指導要領】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすること。 <p>○体育（保健）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体は、年齢に伴って変化すること。また、体の発育・発達には、個人差があること。 ・体は、思春期になると次第に大人の体に近づき、体つきが変わったり、初経、精通などが起こったりすること。また、異性への関心が芽生えること。 <p>★「生命の安全教育」指導の手引き【文科省HP】</p> <p>★教材・授業展開例（小学校 低・中学年／特別支援学級）【文科省HP】</p> <p>○道徳【学習指導要領】</p> <p>（2）B 主として人との関わりに関すること</p> <p style="padding-left: 20px;">（親切・思いやり）相手のことを思いやり、進んで親切にすること。</p> <p style="padding-left: 20px;">（友情・信頼）友達と互いに理解し、信頼し、助け合うこと</p> <p>D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること</p> <p style="padding-left: 20px;">（生命の尊さ）生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。</p> <p>★実践事例</p> <p>【令和2年度「心豊かに」習志野市立香澄小学校3学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主題名「相手の立場を考えるとということ」 (B-9「友情・信頼」) ・教材名「思いきって言ったらどうなる」 (出典『小学道徳 ゆたかな心3年』光文書院) ・ねらい 友情を成立させるためには、自分が相手に信頼される行動をとる必要があるが、2人より一致しない要望を出された場合に

学年など	ねらい等	関連する内容
		<p>は、それぞれの立場から信頼される行動とは何かを考えるという判断力を養う。</p> <p>・指導観 「わたし」の2つの選択肢について状況設定を丁寧に分析し明示し、それをもとに問題解決的な学習を展開していく。その際に児童に意識させたい事として、この教材のもう1つの視点である友達同士（わたしと あや）で世界を共有する一方で、他の価値観（みんなで仲良くしたいというわたしがもっている思い）がぶつかり合っていることである。この2つの事柄をどう調整することがよりよい友達関係を構築していくかのカギとなる。また、教材の内容を自分事として捉え、実はよりよい友達関係を築くということは、思っているほど簡単ではないということについても気付かせていきたい。</p>
高学年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と他の人の大切なところ（「水着で隠れる部分」等）を守るルールを理解できるようにする。 ※水着で隠れる部分は、「プライベートゾーン」、「プライベートパーツ」といわれることもある。 ・心と体には距離感があるという認識を身に付け、他の人の気持ちを尊重した意思決定と行動選択ができるようにする。 ・距離感が守られないとき取るべき行動を理解し、相談方法を身に付けることができるようにする。 ・SNSで見えない相手とつながることの危険について考え、安全な意思決定と行動選択ができるようにする。 ・お互いの気持ちを尊重し、よりよい人間関係を構築しようとする態度を養う。 	<p>○体育（体づくり）【学習指導要領】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体との関係に気付いたり、仲間と関わり合ったりすること。 <p>○体育（保健）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心の発達及び不安や悩みへの対処について理解するとともに、簡単な対処をすること。 ・心は、いろいろな生活経験を通して、年齢に伴って発達すること。 ・心と体には、密接な関係があること。 ・不安や悩みへの対処には、大人や友達に相談する、仲間と遊ぶ、運動をするなどいろいろな方法があること。 <p>G保健</p> <p>（2）けがの防止</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 知識及び技能</p> <p style="padding-left: 40px;">（ア）交通事故や身の回りの生活の危険が原因となって起こるけがとその防止</p> <p style="padding-left: 40px;">（イ）犯罪被害の防止については、犯罪が起こりやすい場所を避けること、犯罪に巻き込まれそうになったらすぐに助けを求めることなどを取り上げるようにする。</p> <p>★「生命の安全教育」指導の手引き【文科省HP】</p> <p>★教材・授業展開例（小学校 高学年）【文科省HP】</p>

学年など	ねらい等	関連する内容
		<p>○道徳【学習指導要領】</p> <p>(2) B 主として人との関わりに関すること (親切・思いやり) 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること。 (友情・信頼) 友達と互いに信頼し、学び合って友情を深め、異性についても理解しながら人間関係を築いていくこと。</p> <p>D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること (生命の尊さ) 生命が多く、生命のつながりの中にあるかけがえないものであることを理解し、生命を尊重すること。</p> <p>★実践事例 【令和4年度「心豊かに」館山市立那古小学校5学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主題名「真の友情」(B-9「友情・信頼」) ・ 教材名「ロレンゾの友達」 (出典) ・ ねらい ロレンゾに対する3人の友達の考え方について話し合うことを通して、「本当の友達」への考えを深め、友達と互いに信頼し友情を育もうとする心情を育てる。 ・ 指導観 ①話し合い活動の工夫をする。3人の友達のロレンゾに対する考え方の共通点や相違点を考えたり、自分の考えは誰の考えに近いかと自分の立ち位置を考えたりすることで、様々な道徳的価値について考える場を設定する。②立場を明確にする。話し合い活動では、ネームプレートを用いて自分の立場を明らかにすることで、自分の考えを明確にし、同じだったり、異なったりする考えをもっている友達と話し合うことで、より多様な考えに気付けるようにする。

学年など	ねらい等	関連する内容
小学校 (全学年共通)		<p>特別活動【学習指導要領】</p> <p>(2) 学級活動「日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」</p> <p>イ よりよい人間関係の形成 学級や学校の生活において互いのよさを見つけ、違いを尊重し合い、仲よくしたり信頼し合ったりして生活すること。</p> <p>ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成 現在および生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動すること。</p>

学年など	ねらい等	関連する内容
中学校 (全学年共通)	<ul style="list-style-type: none"> ・心と体には距離感があるという認識を身に付け、相手の気持ちを尊重した意思決定ができるようにする。 ・距離感が守られないときに取るべき行動を理解し、相談方法を身に付けることができるようにする。 ・性暴力の例や背景を理解し、デートDV、SNSで見えない相手とつながることの危険性について考え、安全な意思決定ができるようにする。 ・お互いの気持ちを尊重し、よりよい(望ましい)人間関係を構築しようとする態度を養う。 	<p>○保健体育(体づくり)【学習指導要領】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体との関係や心身の状態に気付き、仲間と積極的に関わり合うこと。 <p>○保健体育(保健)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、心身に様々な影響を与え、健康を損なう原因となること。また、これらの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があること。 ・身体には、多くの器官が発育し、それに伴い、様々な機能が発達する時期があること。また、発育・発達の時期やその程度には、個人差があること。 ・思春期には、内分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること。また、成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となること。 ・エイズ及び性感染症の増加傾向と青少年の感染が社会問題になっていることから、それらの疾病概念や感染経路について理解できるようにする。また、感染のリスクを軽減する効果的な予防方法を身に付ける必要があることを理解できるようにする。 例えば、エイズの病原体はヒト免疫不全ウイルス(HIV)であり、その主な感染経路は性的接触であることから、感染を予防するには、性的接触をしないこと、コンドームを使うことなどが有効であることにも触れるようにする。 なお、指導に当たっては、発達の段階を踏まえること、学校全体で共通理解を図ること、保護者の理解を得ることなどに配慮することが大切である。 <p>★「生命の安全教育」指導の手引き【文科省HP】</p> <p>★教材・授業展開例(中学校)【文科省HP】</p>

学年など	ねらい等	関連する内容
		<p>道徳【学習指導要領】</p> <p>(2) B 主として人との関わりに関すること (親切・思いやり) 思いやりの心をもって人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応え、人間愛の精神を深めること。</p> <p>(友情・信頼) 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。</p> <p>D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること (生命の尊さ) 生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること。</p> <p>★実践事例</p> <p>【令和4年度「心豊かに」御宿町立御宿中学校3学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主題名「生と死を考える」(D-19 生命の尊重) ・ 教材名「命の選択」 (出典 『中学道徳3 きみがいちばんひかるとき』光村図書) ・ ねらい 尊厳死を望む祖父とその意思を知りながら、延命措置に同意した父母の葛藤を通して、「生きる」とはどういうことなのかを考え、生命を尊重しようとする心情を育てる。 ・ 指導観 尊厳死という生命倫理に関わる現代的な課題をテーマとした教材を扱う。尊厳死というと、「死に方」の問題のように思えるが、本時では、「生きる」ということの捉え方について、生徒に考えさせたい。「生きる」とはどういうことなのか、生徒一人一人が考え、話し合い、意見を交流させることで、生命尊重への学びをより深めることもできると考えた。

学年など	ねらい等	関連する内容
		<p>特別活動【学習指導要領】</p> <p>(2) 学級活動「日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」</p> <p>イ 男女相互の理解と協力 男女相互について理解するとともに、共に協力し尊重し合い、充実した生活づくりに参画すること。</p> <p>ウ 思春期の不安や悩みの解決、性的な発達への対応 心や体に関する正しい理解を基に、適切な行動をとり、悩みや不安に向き合い乗り越えようとする。</p>
高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ・心と体には距離感があるという認識を身に付け、相手の気持ちを尊重した意思決定ができるようにする。 ・距離感が守られないときに取るべき行動を理解し、相談方法を身に付けることができるようにする。 ・性暴力の例、背景、現状のデータを理解し、デートDV、SNSで見えない相手とつながることの危険性、セクシュアルハラスメント、JKビジネスについて考え、安全な意思決定ができるようにする。 ・二次被害の例や背景を理解し、被害者の気持ちを尊重して、二次被害が起きないための発言や行動ができるようにする。 ・お互いの気持ちを尊重し、よりよい（望ましい）人間関係を構築しようとする態度を養う。 	<p>○保健体育（体づくり）【学習指導要領】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わり合うこと。 <p>○保健体育（保健）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること。 その予防には、個人の取組及び社会的な対策を行う必要があること。 ・喫煙と飲酒は、生活習慣病などの要因になること。また、薬物乱用は、心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には、個人や社会環境への対策が必要であること。 ・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることを理解できるようにする。その際、これらの変化に対応して、自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること、及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることを理解できるようにする。

学年など	ねらい等	関連する内容
		<p>★「生命の安全教育」指導の手引き【文科省HP】</p> <p>★教材・授業展開例（高校）【文科省HP】</p> <p>https://www.mext.go.jp/a_menu/danjo/anzen/index2.html</p> <p>★「性犯罪・性暴力被害者支援に関する出前講座」 【環境生活部くらし安全推進課】</p>
特別支援学校 (知的障害)	<p>※障害のある児童生徒等に対する指導に当たっては、障害の状態等を考慮し、指導内容や指導方法を工夫することが必要である。その指導の参考となるよう、以下では、特に知的障害のある児童生徒等に対する指導について記述している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分と相手の大切なところ（「水着で隠れる部分」等）を守るルールを理解することができる。 ・「じぶんのからだ」も「ほかのひとのからだ」も大切であることを理解し、安全な意思決定や相手の気持ちを尊重した意思決定と行動選択ができるようにする。 ・嫌な触られ方をしたときや、自分の心と体が守られていないと感じたとき取るべき行動を理解し、相談方法を身に付けることができる。 <p>※ただし、知的発達の状態により習熟度は異なるため、指導者においては上記を参考に一人一人の児童生徒等に対する指導目標を検討することが必要である。</p>	<p>○体育等の内容について、各学校種の内容を参考に児童生徒の状況に応じて扱う。</p> <p>★「生命の安全教育」指導の手引き【文科省HP】</p> <p>★教材・授業展開例（小学校～高校）【文科省HP】</p> <p>https://www.mext.go.jp/a_menu/danjo/anzen/index2.html</p>

「教職員向け資料、研修会等」【作成先、担当課】

- ◇教員向け研修動画（独立行政法人教職員支援機構「校内研修シリーズ」：子供を性犯罪・性暴力の加害者・被害者・傍観者にならないための「生命（いのち）の安全教育」について）【NITS 独立行政法人教職員支援機構】 https://www.youtube.com/watch?v=2xyH7RP_N7I
- ◇性教育研修会【保健体育課】・・・千葉県教育委員会 HP－安全・保健・給食－学校保健（「性に関する教育」普及指導事業）
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/anzen/hokenn/sei-kyouiku.html>
- ◇薬物乱用防止教育【保健体育課】・・・千葉県教育委員会 HP－安全・保健・給食－学校保健（薬物乱用防止対策事業）
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/anzen/hokenn/yakubutsu-boushi.html>